



2023年 5月29日
第207号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川 一実

編集 情宣 担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



夏季手当満額回答を求む！

Green Bridge

JR東労組 相模原運輸区分会

2023年5月29日

No. 42

発行者 中村 龍太

Green Bridge

JR東労組 相模原運輸区分会

2023年5月22日

No. 37

発行者 中村 龍太

申13号 2023年度夏季手当等に関する申し入れ 未加入者含む

分会に寄せられた声③

- ・今までコロナを理由に抑えて付けてきた。我慢どころか生活の危機が間近！日本の経済が回復しないのは外国に比べて企業が内部留保を溜め込んで出さないから。だから人財流出が止まらない。いい加減にしっかり労働者と向き合え！
- ・満額に近い回答を！冬にも期待！
- ・コロナを乗り越え、黒字へ導いた全ての系統、全ての社員の努力に応えるべく満額回答を！！
- ・この3年間黒字化に向けて奮闘してきた。今では業務の融合で、給料は変わらないのに業務量が増えている。過去最高の働き度に見合った回答を求める！
- ・(第1回交渉の会社の現状認識を読んで) 賃金改定を平均 5,000 円以上やったから、仮にボーナスの回答を低くおさえても、前年度と比べてもこれだけ上がりましたというアピールをしきそう。でも我々はだまされない！
- ・生活が苦しい。もらえるものはもらいたい。
- ・この間のみんなの労いに報いていない。もっとよこせ！こんなじゃ新入社員も入ってこないよ！
- ・生活が苦しい。物価高に合わせてほしい。
- ・マスク等の出費が増えていたのだから、その分はしっかり補填してほしい。この間で余計な手間が増えているのだからしっかり答えてほしい。
- ・この時代、本来であれば人材流失を防ぐために、魅力ある施策を打ち出して引き留めるのが普通であるが、時代に逆行した締め付け施策ばかりしているので、若手に逃げられてばかりの始末…。ボーナスぐらいしっかり出して、少しでも魅力を感じてもらうことをやるのが大切なのでは？

それって本当に「たくさんの声・大きな声」なの？

社友会は本当に声を集めていますか？

これまで分会に寄せられた社友会会員の声 ※一部抜粋

賃金引き上げや期末手当の意見や感想を聞かれたことがないし、決して満足な額だとは思ったことがない。

毎月のように休日出勤を頼まれる。やりたくないけど断れない。社友会は休日出勤を問題にしてくれない。

休日出勤やりたくないから、声をかけられないよう内勤を避けてます。毎月20～25日は憂鬱です。

社友会に入るつもりはなかったのに、しつこく加入を迫られて、入らざるを得なかった。正直、辞めたいです。

社友会はこれらの会員の声を把握しているの？もし、これらの声を無視し、都合のよい一部の声だけを「たくさんの声・大きな声」にしているのなら、それは問題だ！

社友会会員の皆さん！皆さんが社友会に所属しているというだけで都合よく「たくさんの声・大きな声」の一人にされてしまっていますよ！そんな社友会とは決別し、我々と共に労働者としての本音を出していきましょう！JR東労組は、組合員・社員の本音の声を会社に主張していきますので、ぜひ分会役員にお聞かせください。声を出しづらい場合は、ウェブアンケートもありますので、そちらに回答してください！(緑の風NEWS No.148を参照)

これが相模原運輸区分会の仲間の声だ！！ part 2!

社友会会員の皆さん！

社友会に所属しているだけで都合よく

「たくさんの声・大きな声」

の一人にされてしまっていますよ！



それで大丈夫ですかー？